小学校区単位のまちづくりとこれまでの大山口小学校区の取り組み

大山口小学校区まちづくり協議会設立準備会　第9回設立準備会　令和2年7月11日（土）

小学校区単位のまちづくりとは
～必要性・考え方・イメージ～

地域を取り巻く環境の変化

少子高齢化
の進行

人口減少
の到来

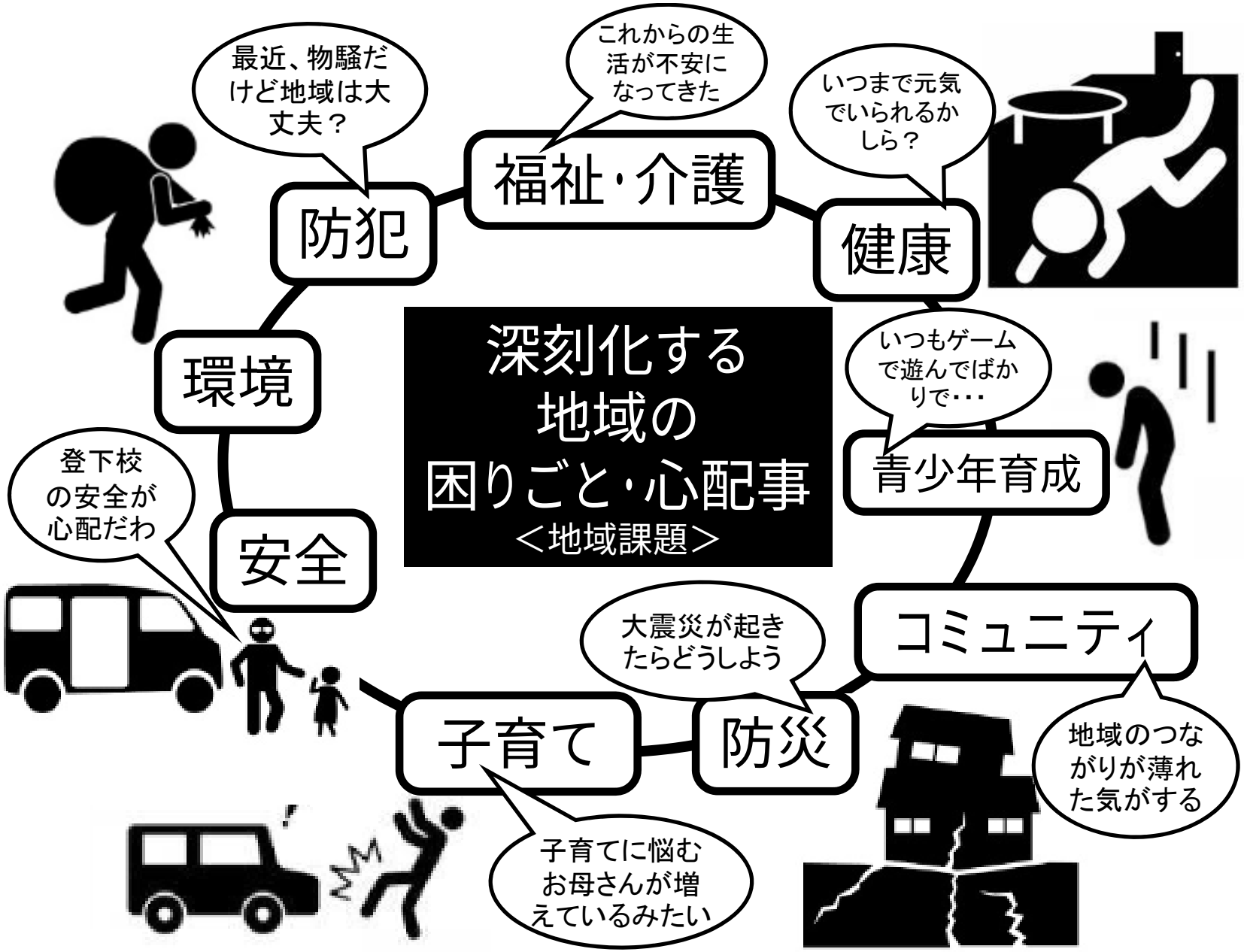
地域の現状

・活動の担い手不足

・活動の負担感

・地域への無関心
・地域のわずらわしさ

・つながりの希薄化


深刻化する
地域の
困りごと・心配事
＜地域課題＞
福祉・介護
これからの生活が不安になってきた
健康
いつまで元気でいられるかしら？
青少年育成
いつもゲームで遊んでばかりで・・・
コミュニティ
地域のつながりが薄れた気がする
防災
大震災が起きたらどうしよう
子育て
子育てに悩むお母さんが増えているみたい
安全
登下校の安全が心配だわ
環境
防犯
最近、物騒だけど地域は大丈夫？

深刻化する地域
課題にどう対応
したらいいか？

個人　⇒　小学校区　⇒市⇒県⇒国

生活に身近で互いの顔が見える区域

自助

個人で解決できることは個人で解決する

共助

公助

地域で解決できないことは行政が解決する

地域で助け合い・支え合う「新たなまちづくり」の仕組み

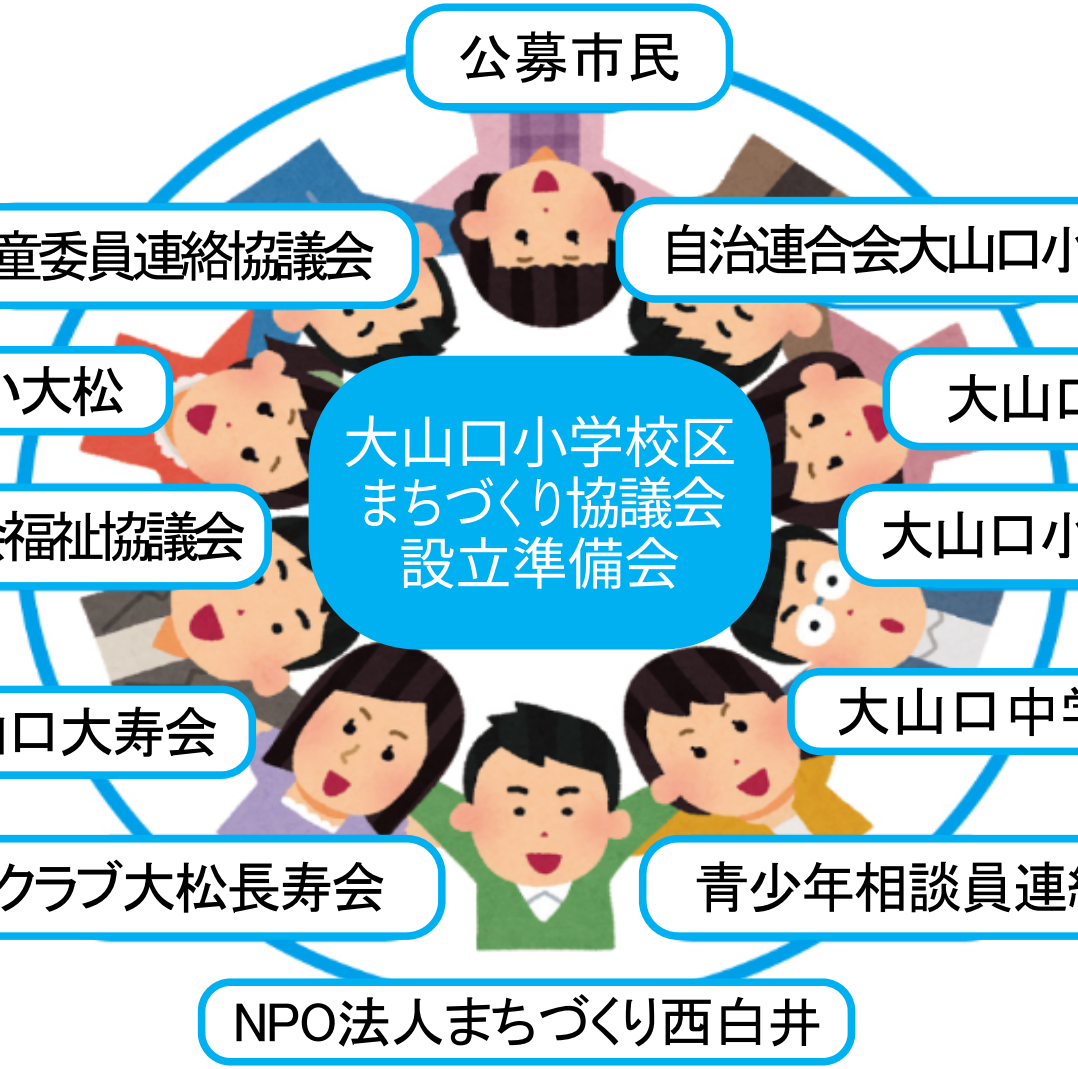
地域の再構築

地域で助け合い・支え合う「新たなまちづくり」の仕組み

地域の再構築

小学校区単位のまちづくりに取り組んでいく母体となる組織 → まちづくり協議会

大山口小学校区「設立準備会」の構成



大山口小学校区
まちづくり協議会
設立準備会

- 公募市民
- 自治連合会大山口小学校区支部
- 大山口小学校
- 大山口小学校PTA
- 大山口中学校PTA
- 青少年相談員連絡協議会
- NPO法人まちづくり西白井
- 高齢者クラブ大松長寿会
- 高齢者クラブ大山口大寿会
- 大山口小学校区地区社会福祉協議会
- ふれあい大松
- 西部地区民生委員児童委員連絡協議会

まちづくり協議会のメリット

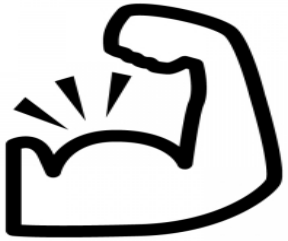
団体の協力･連携、市民の参画により･･･

1 効果的な活動の実践

2 新たな活動の創出

3 効率的な活動の実践

4 担い手の充実と一体感のあるまちづくり

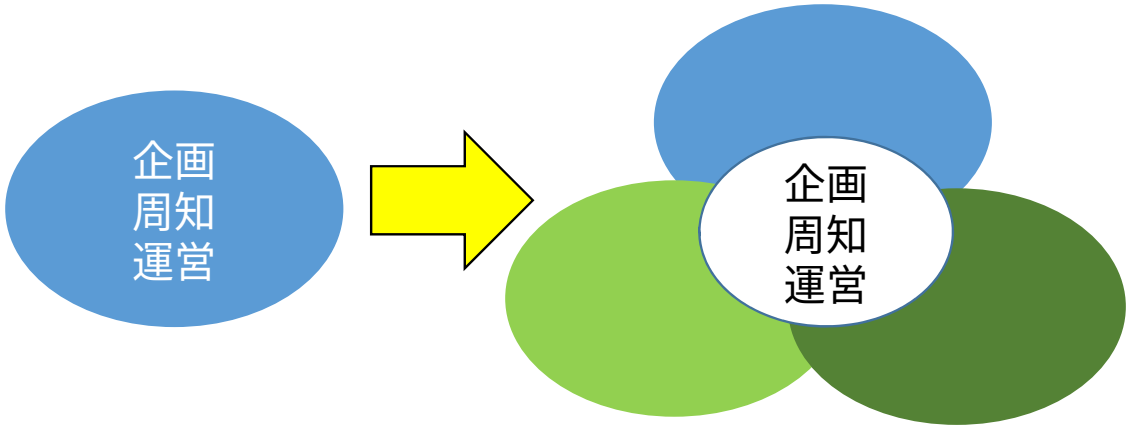


地域の課題解決力（地域力）の向上

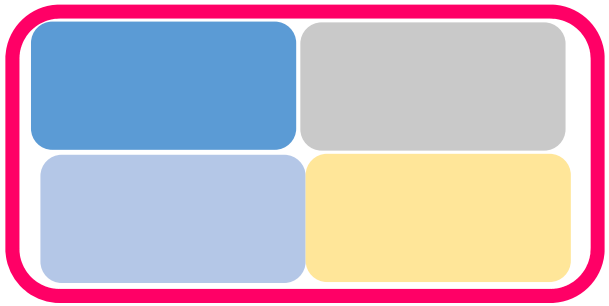
大山口小学校区独自の住みよい地域の実現

1 効果的な活動の実践

・単独団体では効果が低かった活動
　複数の団体の連携により効果的に！



・広域的に取り組むことで効果的に！



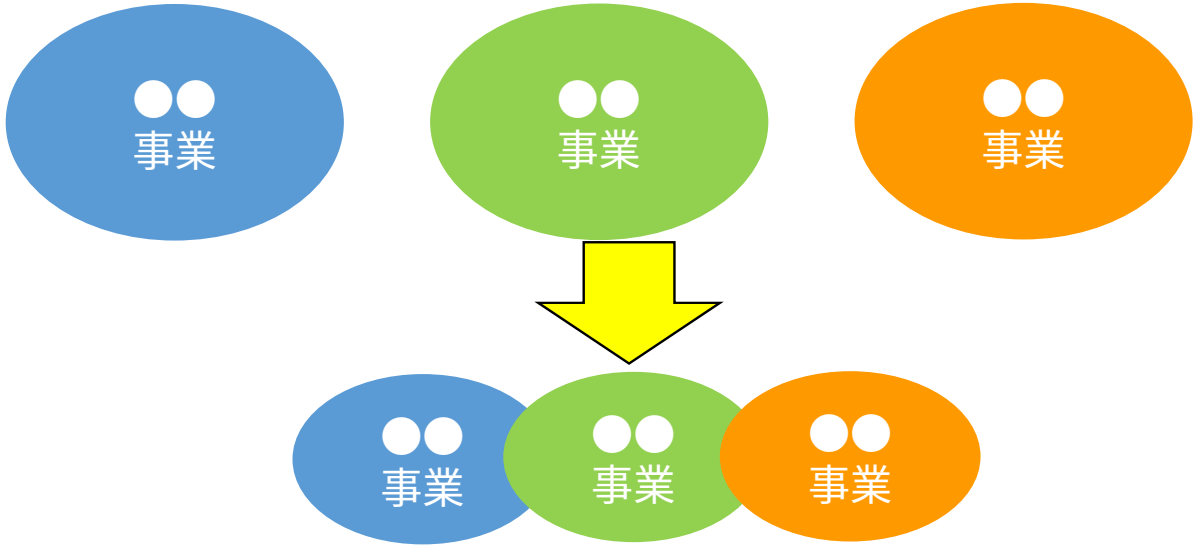
防災・防犯など

2 新たな活動の創出

単独の団体ではできなかった活動が複数の団体で新たに活動できる

マンパワー
ノウハウ
資金
情報発信

3 効率的な活動の実践



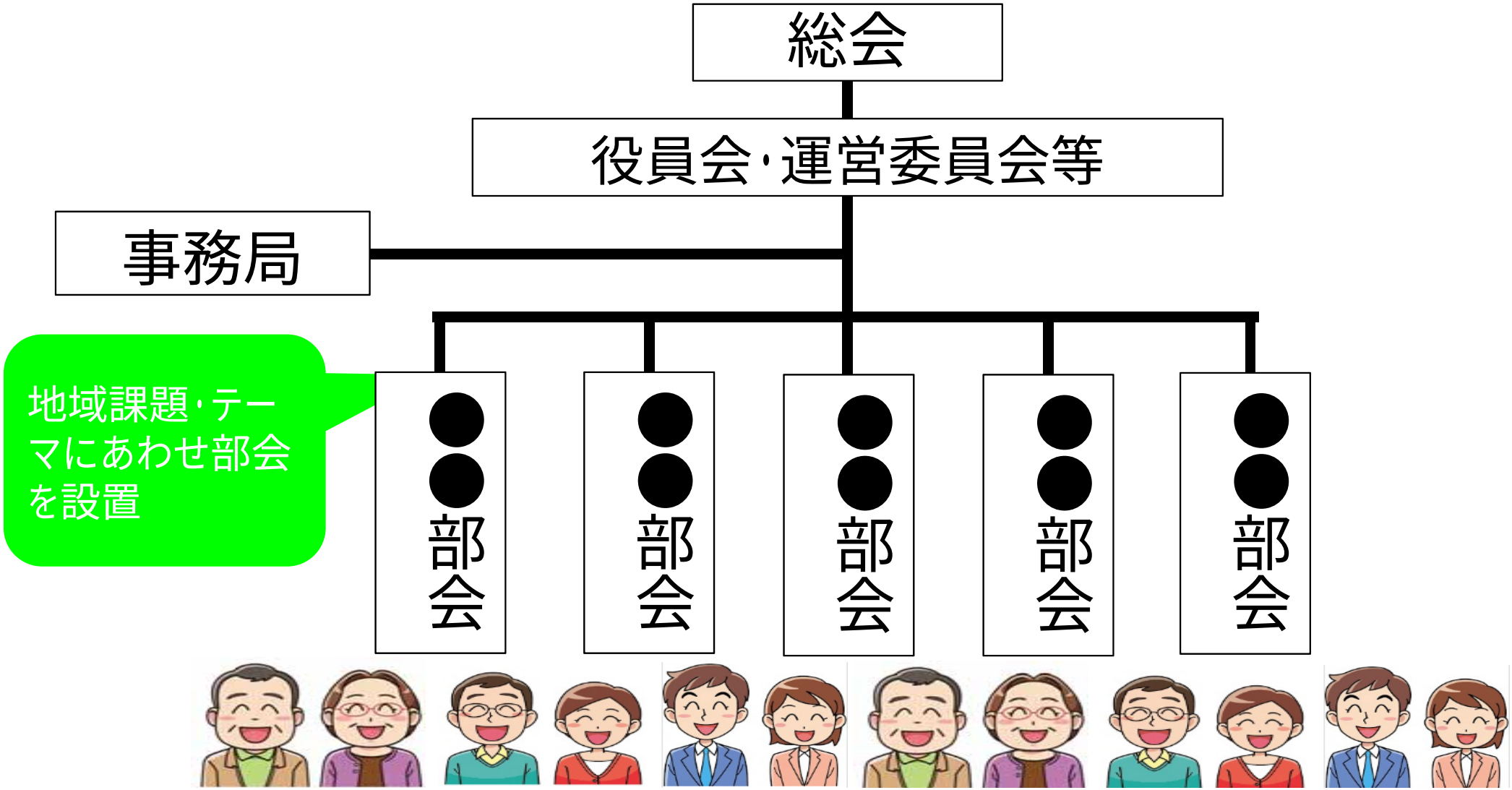
地域の団体で重複した取り組みや類似事業の調整ができ、役割分担や活動負担の軽減につながる

4 担い手の充実と一体感のあるまちづくり

情報発信やネットワークなどにより、担い手の充実と一体感のあるまちづくりができる。

青少年の育成
環境
福祉
防災
活動の充実
新しい活動
（例）
防犯
コミュニティー
健康づくり

まちづくり協議会の組織イメージ



大山口小学校区のこれまでの取り組み

～ふりかえり～

1．設立準備会の立ち上げ活動

説明会の開催、準備会委員の決定、準備会の活動･組織･運営

2．設立準備会の活動

(1) 準備会の設立総会の開催

(2) まちづくり協議会のイメージの理解

(3) 地域の現状把握　【宝探し、団体ヒアリング、アンケート調査、人口構成】

(4) 地域のニーズと課題の把握　【アンケート調査、みんなでまちづくりセミナー】

(5) 目指す地域の将来イメージ（将来像）の設定

現在 → (6) 課題解決のための取り組み　【みんなでまちづくりセミナー】

(7) まちづくり計画のとりまとめ

(8) まちづくり協議会組織の検討

協議会の設立

1	設立準備会団体説明会 3月16日(土)	
2	設立準備会公募委員説明会 4月13日(土)	
	[参加者] 大山口小学校区…5人	
3	公募委員募集受付 4月15日(月)～19日(金)	申込者…4人 決定者…4人

4	みんなでまちづくりセミナー 6月23日(日)
	1．講演 ［テーマ］みんなが主役の小学校区単位のまちづくり ［講師］千葉大学大学院　教授　関谷昇 2．紹介　設立準備会委員･小学校区まちづくり支援職員等
5	設立準備会委員顔合わせ会 6月23日(日)
	1．自己紹介 2．関谷教授からのメッセージ

大山口小学校区在住の皆さまへ

参加無料

行ってみよう、聞いてみよう！

＜大山口小学校区＞
小学校区単位のまちづくりモデル小学校区

みんなでまちづくりセミナー

これから大山口小学校区で、みんなが住みよい地域を創っていくために、地域・市民と行政が協働して「小学校区単位のまちづくり」に取り組んでいきます。

みんなで「小学校区単位のまちづくり」について学び、理解を深めましょう！

講師

千葉大学大学院
社会科学研究院　教授
関谷　昇 氏
白井市出身（白井第一小学校、大山口中学校卒業）
千葉テレビ「NEWS チバ930」コメンテーター

こんな疑問やつぶやきにおこたえします！

- 「小学校区単位のまちづくり」って何だろう？
- 今、なぜ「小学校区単位のまちづくり」が必要なの？
- これから地域・市民や行政に求められる役割は？
- 小学校区単位のまちづくりの大切なポイントは？
- 地域で協力・連携して取り組むことのメリットは？

日時 **6月23日(日)**
10時～12時（受付9時30分～）

会場：大山口小学校体育館

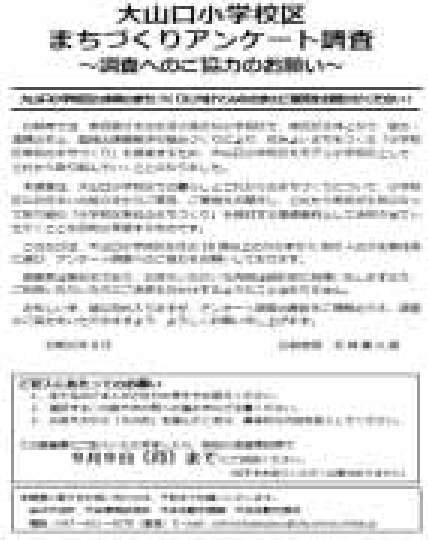
持ち物：上履き、筆記用具
※車でのご来場はお控えください

申込み・問い合わせ
白井市役所市民環境経済部
市民活動支援課市民活動支援係へ
電話 401-4078（直通）
E-mail：shiminkatsudou@city.shiroi.chiba.jp

小学校区単位のまちづくりの基礎資料を得るため、8月中旬頃に大山口小学校区在住 800 名の皆さまを対象にアンケート調査を実施しますので、調査へのご協力をよろしくお願いします。

6	第1回準備会設立会議 7月6日(土) アンケート調査･組織･役員･市との役割分担･規約の検討	
7	第2回準備会設立会議 7月21日(日) アンケート調査･組織･役員･市との役割分担･規約の検討	

1	団体活動棚卸し ヒアリング調査 ７月下旬から9月上旬	【ヒアリング項目】 ①強み･自慢･売り　②組織 ③収支 ④主な事業 …事業名称、目的･内容等、参加者、運営･協力体制、課題･将来展望 ⑥団体の課題 ⑦団体の将来展望 ⑧団体活動を通して感じる地域課題
	［目的］ 準備会構成団体の地域活動の現状･成果･課題等を見える化し、準備会内にて共有･理解し、小学校区の現状と課題、今後の取り組み等を検討する資料する。	

2	まちづくりアンケート調査 ８月21日（水）～９月９日（月）	 大山口小学校区 まちづくりアンケート調査 ～調査へのご協力のお願い～
	［対象］　小学校区内在住の18歳以上　800人 ［調査項目］①小学校区での暮らし ②日頃の関わりや地域活動 ③地域課題 ④これからの住みよいまちづくり　など	

大項目	質問
❶大山口小学校区での暮らし	1. 居住年数　2. 住みやすさ　3. 愛着　4. 定住希望 5. 魅力
❷日頃の関わりや地域活動	6. 地域との関わり　7. 地域の人々のつながり 8. 地域の人々のつながりの必要性 9. 助け合える人や信頼して相談できる人 10.小学校区で活動している団体の理解 11.小学校区で活動している既知の団体 12.地域活動への関心　13.地域活動の活発度
❸地域課題	14.地域課題　15.特に重要な地域課題
❹これからの 住みよいまちづくり	16.これからの地域でのつながり 17.これからの地域活動の大切さ 18.地域活動を盛んにするために必要なこと 19.これからのまちづくりへの関わり 20.これから地域で取り組むべきこと 21.特に重要な取り組むべきこと 22. これから協力・参加していきたい活動 23.まちづくりの将来像の言葉（キーワード）
❺基本的属性	24.性別、年齢、住所、同居している家族構成、仕事
	これからの小学校区単位のまちづくりのアイディア・意見

まとめ

●暮らし・・・住みやすさ、愛着、定住希望がそれぞれ高い傾向。

●日頃の関わり

・・・男性より女性が豊富な関わりがあり、知り合いも多い。

・・・人とのつながりが薄れているがやや多く、つながりの必要性をほとんどの人が感じている。(年齢が高い人ほど)

●団体の理解

・・・「よく知っている」はPTAを除き１割程度。「名前は知っている」は、地区社協、民生委員・児童委員が高い。

●地域活動への関心度・活発度

・・・関心があるとないが半分ずつで、活発度はわからないが半数以上。

●地域課題

・・・防災、防犯、交通安全、生活マナー、高齢者、障がい者への支援

まとめ

●これからの地域のつながり・・・いざという時に助け合えるが第1位

●地域活動の大切さ・・・9割弱が大切と感じている

●地域活動を盛んにするためには

・・・交流機会、若い世代が参加しやすい環境（特に20、30歳代）、協力・連携意識が上位　40歳代は多様な意見、50歳代は情報共有

●まちづくりへの関わり

・・・「機会があるとき」（特に60、30歳代）が最も多く、「難しい」（特に70歳代）も多い

●地域で取り組むべきこと

・・・防災、防犯、交通安全、高齢者、障がい者への支援、環境美化が上位

30～40歳代⇒防犯、交通安全　60、70歳代⇒多様な分野

●協力・参加したい活動

・・・防災、環境美化、防犯、親睦・交流活動、高齢者、障がい者への支援が上位　年代による傾向あり

3　第1回設立準備会 8月25日（日）

［主な内容］

1．グループワーク「小学校区の宝さがし」

2．団体活動の発表

グループワーク

＜テーマ＞大山口小学校区の宝さがし

私たちが住む大山口小学校区の魅力・良さ・好きなところ・自慢・お気に入りについて、みんなで自由に出し合いましょう！

1．テーブル毎のテーマ分類

テーブル番号	テーマ分類
1	ハード系（施設・建物・店）
2	ソフト系（ひと・イベント）
3	環境系（生活環境・自然環境）

大山口小学校区の宝（地域資源）

＜ハード系＞

●お気に入りの施設	意見数
・教育施設（小中学校が小学校区域内にある）　・西白井コミュニティプラザの建設に期待	各2
・図書館、複合センター（本が読みやすい環境）　・ニュータウンの歩道、緑道 ・中木戸公園（ボールが使える）　・西白井コミュニティプラザの建設に期待	各1
●誇れる施設	
・コンビニが充実している　・商店が充実している	計3
・風紀を乱す施設がない	2
・小学校に空き教室がない　・医療施設が充実している　・集会所が充実している ・保育所の数が多い	各1
●誇れるインフラ	
・区画が整理されている　・住環境が良い（敷地が広い）	2
・道路環境が良い（国道16号など）　・調整池が整備されている　・水はけが良い ・上下水道などのインフラ整備がされている	各1
●誇れる公共交通	
・鉄道で様々な場所に行ける　・空港へのアクセスが良い	2
・様々なバスが通っている　・駅が近い　・地元以外の車の往来が少ない	各1
●安全なまち	
・災害（地震、水害等）に強い　・がけ地が少ない	各1

＜ソフト系＞

●人（ボランティア）	意見数
・放課後こども教室の高齢者ボランティア・青パトによるパトロール・防犯パトロール・ごみ拾いなどボランティア活動	各1
●人（特徴・交流）	
・地域の人が協力して子ども達を見守り	3
・学校への美化作業等の協力　・高齢者が子ども達を見守り	各2
・子どもからあいさつしてくれる　・話し合えるような市民が多い　・若い人も誘うと飲み会に参加する　・父親同士のつながりがある　・子ども達が誘い合って参加している　・子どもが楽しめる行事が多い　・子ども達の学力が高い　・コミュニケーションツールが多い　・子どもから大人まで参加　・ボランティア活動をやれる人が沢山いる　・芸能人が多い　・地域の年齢のバランスが良い	各1
●地域	
・治安が良く住みやすい　・立地条件が良い　・大山口小区の地域社会が一番良い	1
●イベント（地区全体）	
・夏祭り	6
●イベント（自治会主催）	
・もちつき・クリスマス会　・夏まつり	1

＜環境系＞

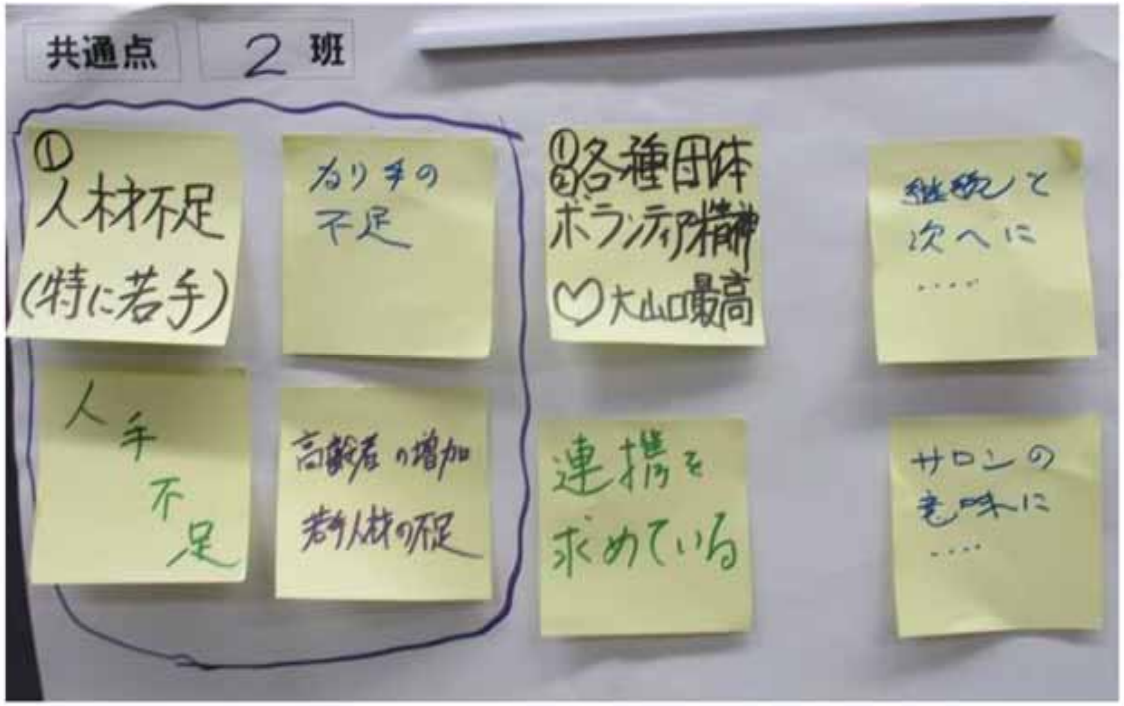
●自然環境	意見数
・大山口中学校の近くの金山落としにきれいなヤマフジがある　・北総線沿いの桜がきれい ・梨、イチゴ狩りもある	各1
●生活環境	
・道路がきれい　・道路が広い　・遊歩道がある	計5
・公園が多い　・工場がなく空気がきれい。	各2
・高齢者が買い物しやすいコンビニエンスストアや100均ショップがある ・スーパーやお店が多い ・都会に出やすい　・交通の便利が良い　・都会と田舎の両方楽しめる ・都心に近いのに土地が安い　・人間を感じられる環境がある　・住環境が良くて癒される　・静か　・（小学校区全体で考えると）人口の地域バランスが良い　・高い建物がなくて良い　・マンションが少ない　・地域の人の集まれる拠点がある	各1
●子育て環境	
・通学路が整備されている　・子どもを見る目が温かい	各1
●安全・防犯	
・水害のリスクが低い　・地震にも強い　・地域の方により地域の安全が守られている	各1

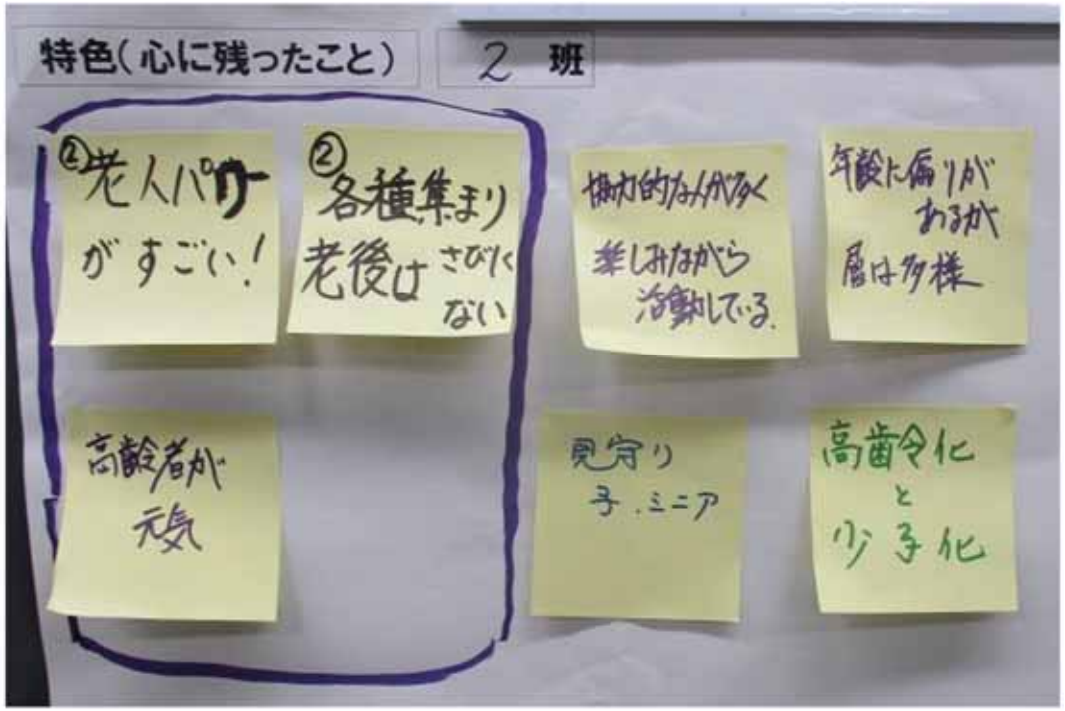
資料2

団体活動取りまとめシート

	自治連合会大山口小学校区支部	地区社会福祉協議会	西部地区民生委員児童委員連絡協議会	青少年相談員連絡協議会	大山口小学校PTA
強み・自慢・売り	・経験豊富な高齢・シニア層とエネルギーと体力がある若い層が両方いる	・組織がしっかりしており、一人ひとりできる人が集まっている	・みんな協力を惜しまず頑張って活動してくれる	・メンバーが持っているものを活かし、長年継続して実施してきた活動実績	・子どもを持つ集まりという共通項 ・子どもの卒業とともに会員が循環していく
組織	7自治会で構成 支部長、副支部長、会計、監事、書記、等	推進委員41人 （個人・民児協・自治会・小学校PTA、小学校、社協・高齢者クラブ）50歳代～70歳代が中心 ボランティア73人 会長1名、副会長2名、会計、庶務、広報、ほか 活動体制…定例推進委員会（年7回）　イベント毎に事業運営グループをつくり、企画・推進	西部地区全体で定数25人（大小区定数10人 ［内訳］民生委員9人、主任児童委員1人で1名欠員　任期：3年 次期から大小区定数12名に増	31人（第20期青少年相談員）のうち、大山口小学校区は4名　任期：3年間 年齢層20歳代～50歳代	492（世帯数）＋教職員 会長、副会長、会計、会計監査 本部役員会の下に、学級委員会、校外委員会、選考委員会、サポート委員会、運動会委員会があり、地域との接点は校外委員会が中心
活動の主な収支（1000円未満切捨）	［主な収入］補助金369,000円 ［主な支出］夏祭り270,000円、防災訓練102,000円　ほか	［主な収入］助成金　515,000円　事業収入9,000円 ［主な支出］食事会（弁当代が中心）250,000円、ふれあいスポーツ130,000円、ほのぼの会37,000円、メンズクッキングタイム26,000円	西部地区全体の収支 ［主な収入］活動費40,000円（民生委員児童委員連絡協議会から） ［主な支出］西部地区総会　44,000円	［主な収入］地区活動助成金35,000円、参加費62,500円 ［主な支出］食糧費38,000円、雑費27,000円（貸し布団）、消耗品費10,000円、役務費9,000円（保険代）など	［主な収入］会費（年3,600円）1,877,000円など ［主な支出］教育奨励金420,000円、予備費375,000円、運営費297,000円、行事費267,000円、補助金187,000円　ほか
主な事業 ❶事業名称 ❷目的・内容等 ❸参加者 ❹運営・協力体制 ❺課題・将来展望	**❶大山口小学校区合同夏祭り** ❷8月開催、大小校庭・体育館 子ども神輿、大中吹奏楽部演奏、太鼓、踊り、花火、抽選会ほか、大中ボランティア部の参加 ❸参加者数：5,000人弱 ❹5自治会、地区社協、大小、大中、大中ボランティア部、地域の団体・グループ ❺課題：全自治会の参加に至っていない（2自治会は独自に祭り開催） 将来展望：プログラムの更なる魅力づけ、最後まで楽しめるお祭り **❶防災訓練** ❷2月開催、大小体育館・校庭 自治会毎の安否確認、合同避難所運営訓練（避難所の安全確認、避難所運営本部設置、通路設定、照明装置、仮設トイレ設置、防災井戸開設、火起こし体験、起震車体験、炊き出し） ❸自治会200名 ❹自治会 ❺課題：参加者の減少 将来展望：若い人も参加する防災訓練の魅力づけ、防災訓練を牽引するリーダーづくり	**❶お元気ですかコール** ❷75歳以上の一人暮らしの方（必要な方へはたらきかけ民生委員に申し出た人）　月2回電話 ❸7人　❹社協事務員が電話、民生委員の協力 ❺登録者少数だが、高齢化の進行を考えると必要な取り組みで今後も継続 **❶ふれあい・支え合い食事会** ❷高齢者が食事や子どもたちとのふれあいをとおして楽しく過ごせる機会をつくる ❸290人（対象者を71歳から72歳へ変更） ❹協力：大中ボランティア部　大小プラスバンド部、大小4年生（自由参加制） ❺これ以上参加者が増えると運営困難になるが、参加したい人が参加できる会にしたい。 **❶ほのぼの会** ❷高齢者が身近な場所でお茶を飲みながら楽しめる地域の憩いの場（サロン）をつくる。月1回開催（1月、8月除く）❸212人（10回延べ） ❹運営：地区社協、協力：自治会 ❺地域内の類似サロンとの住み分けや連携 **❶ふれあいスポーツ** ❷ペタンク等のスポーツを通じて世代間交流や家族交流を図る　❸125人 ❹運営：地区社協、協力：大中ボランティア部（40人位が事務・会場づくり、大小がチラシ配布 ❺課題：高齢者より子どもの参加割合が増加 **❶メンズクッキングタイム** ❷一人でも困らずに料理ができるきっかけづくり ❸32名　❹推進員の女性 ❺喜ばれておりこのまま継続	生活上の困りごとや心配ごとに関する相談に応じ、必要な支援を受けられるよう専門機関へつなぐ役割を担っている **❶地域への訪問（見守り）活動** **❶心配事相談の相談員**（年3～4回程度） **❶学校訪問** 大小、大中、第三小から子どもの情報を得る。 **❶米寿のお祝い品の配達** **❶地区社会福祉協議会、各種地域活動・イベントへの参加** ・地区社会福祉協議会にて地域福祉活動を推進。 ・楽トレ体操（毎月曜）、ラジオ体操（毎日）、餅つき大会、花咲かせたい隊（月2回）に参加し、コミュニケーションをとりながら情報を得たり、民生委員の周知活動をおこなっている。 ❹協力：自治会、地区社会福祉協議会 ❺他の団体との関わりをどうつくっていくか（高齢者クラブ、コラボ白井、自主防災会等）	**❶西白井地区通学合宿** ❷子どもたちが地域を知り、地域を愛そうとするきっかけをつくる 小学5、6年生　25名　9月（2泊3日） ・自分たちで献立作り、買い物、調理を行う ・地域の協力による「もらい湯」を経験する ・センターに宿泊し、小学校に通学する ❸25名 ❹大山口、清水口、七次台小学校区の青少年相談員の運営、青少年相談員OB/OG、知人の協力 ❺運営・協力ボランティアの確保、参加者の確保、人材を確保し継続的に安定した事業を展開したい。	**❶危険個所マップアンケート** ❷地域の防犯、交通安全上の危険個所を情報収集するため、会員にアンケートを実施し、集まった情報を集約したマップを作成する ❸❹校外委員会 **❶夏季パトロール** ❷夏休み期間中、毎日登校時間帯に地区内に指定した26か所のポイントの中で自宅に近い所で保護者が自由に見守りを行う（一人3日間程） ❸❹校外委員会 ❺ ・住宅開発、交通量の増加などにより、車の抜け道が増えつつある ・見守り実施状況の詳細は未把握 ・以前は町内会（自治会）毎に校外委員を選抜していたが、クラス毎の選抜に変更したため、校外委員会の地区バランスが崩れ、地区密着度が低下している **❶子ども110番・パトロールシート配布** ❷子ども110番の協力者を募ったり、継続依頼を行い、子ども110番の看板やシートを配布・回収する ❸❹校外委員会 ❻協力者の維持・確保 地区社会福祉協議会の会議や事業への参加等
団体の課題 ❶人、❷もの、❸お金、❹その他	❶1年交代が多く活動が積みあがらない、引継ぎが不十分 ❹小学校区内の地域差が大きく二極化しておりうまく融合できていない	❷拠点施設の拡大	❶なり手がいない 若い人に存在を知ってもらいなってもらいたい。 ❶必要な人に声をかけてもらいやすい存在になれればいい	❶人材の確保 ・仕事等が多忙で会議や活動に参加できない相談員が多く、若くて子ども・世話好きな人がほしい ・ボランティアは毎回個人のネットワークで協力要請しているが、安定的に確保したい ・参加者が増えない傾向がある	❶なり手の確保 ・生活スタイルが多様で難しい
団体の将来展望	・経験、知識、若さが融合できる雰囲気をつくり、融合した活動が推進できればいい	・教室を拡大し常設サロンの開催（本を置いて一人でも気軽に来れる環境） ・福祉に特化した防災活動	・防災、児童（子育て支援）、高齢者、健康のテーマが重要となるのではないか	・色んな人が持つ知識や能力をいかし活動を充実させたい。まずは青少年相談員の名前、存在を地域に知ってもらうことから始めたい	・無理がなく取り組めるPTA活動
団体活動を通して感じる地域課題	・行動力のある若いリーダーがいない ・地域活動で効率的・効果的な会議が不十分	・高齢化による空き家の増加	・高齢化 ・外で遊ぶ子どもが少ない ・子ども達の情報が把握しづらい	・子どもたちのコミュニケーション力の不足 ➡挨拶の習慣づけが必要	・地域間の温度差が大きい（生活スタイル、考え方） ・地域が変化するスピードにまちづくりが対応できていない、リーダーが必要

4	第２回設立準備会 ９月２３日（祝） ［主な内容］ １．団体活動の発表 ２．団体活動にみる「共通点と特色」 ３．小学校区の人口構成の現状と今後の推移予測


共通点
2 班
①人材不足
(特に若手)
なり手の
不足
①②各種団体
ボランティア精神
大山口最高
継続して
次へに
……
人手
不足
高齢者の増加
若人材の不足
連携を
求めている
サロンの
意味に
……


特色(心に残ったこと)
2 班
②老人パワー
がすごい!
②各種集まり
老後は
さびしくない
協力的な人が多く
楽しみながら
活動してる.
年齢に偏りが
あるが
層は多様
高齢者が
元気
見守り
子.ミニア
高齢令化
と
少子化

地域活動団体の課題

自治連合会 大山口小学校区 支部	地区社会福祉 協議会	西部地区 民生委員児童 委員連絡協議会	青少年相談員連 絡協議会	大山口小学校 ＰＴＡ
１年交代が多く活動が積みあがらない、引継ぎが不十分	拠点施設の拡大	なり手がいない	人材の確保	なり手の確保

大山口中学校 ＰＴＡ	高齢者クラブ 大松長寿会	高齢者クラブ 大山口大寿会	ふれあい大松	ＮＰＯ法人 まちづくり西白井
未加入者をなくす、活動の担い手の確保	参加者増で会場が手狭になる	新規会員の勧誘	スタッフの高齢化・若返り、参加者の固定化	地域への法人の認知度の向上

人、もの、お金、その他の中で、「人」（担い手・参加者）の課題が多数

これからの人口変化

●人口が緩やかに減少　●高齢者画像か

小学校区人口の推計

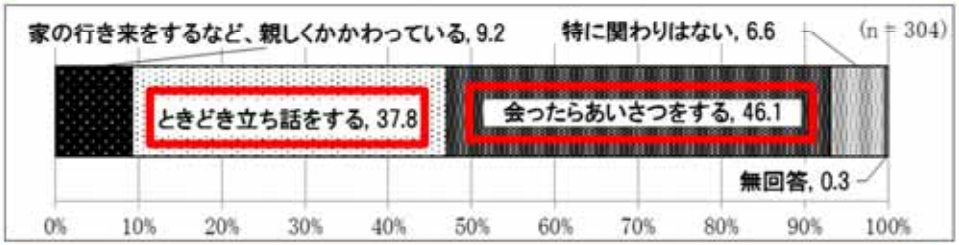
小学校区 65 歳以上の人口の推計

5	第３回設立準備会 10月26日（土） 第1回みんなでまちづくりトーク	
	［主な内容］ 対象：小学校区在住者 ①小学校区まちづくりアンケートの集計結果の報告 ②ワークショップ「小学校区の魅力と地域課題」	

大山口小学校区での日頃の関わりや地域活動について

❷地域との関わり

【問6】ふだん地域の方と、どの程度の関わりがありますか。（○印は1つ）



「会ったらあいさつをする」が5割弱と最も多く、「ときどき立ち話をする」が4割弱と続いている。

大山口
小学校区

❶魅力

◎良い点
◎好き・自慢できる点

❷地域課題

◎生活で気になる事
◎不安・心配な事
◎困っている事

❶魅力

◎良い点
◎好き・自慢できる点

❷地域課題

◎生活で気になる事
◎不安・心配な事
◎困っている事

防災

防犯

交通安全

子育て・青少年の育成

福祉・健康づくり

環境（美化・緑化・保全）

地域環境

地域の交流・活性化

地域活動の参加者・担い手

第1回みんなでまちづくりトーク（令和元年10月26日）

テーマ：大山口小学校区の魅力と地域課題

大山口小学校区の魅力と地域課題

順位⇒アンケート結果　［　］⇒魅力
重要度⇒☆☆☆…非常に高い　☆☆…高い　☆…普通

分野	課題キーワード	課題の具体的内容
防災（1位）☆☆☆［災害が少ない、災害に強い］	❶防災意識	低い
	❷地域防災	弱い、訓練参加者が少ない、災害時の対応方法が不明確、要支援者リストがない、統一組織がない、高齢者が心配
	❸インフラ	災害時に心配（電気・ガス・水道）
防犯（2位）☆☆☆［犯罪が少ない］	❶防犯カメラ	設置なし
	❷街路灯・防犯灯	暗い、少ない
交通安全（3位）☆☆［子どもの見守り活動が活発］	❶車	右側通行のごみ収集車、生活道路でスピード出しすぎ、車が多く危ない所あり、中木戸公園の違法駐車
	❷自転車	歩道が狭い、自転車通学の子ども

分野	課題キーワード	課題の具体的内容
子育て［13位］ ☆☆☆ 青少年の育成 ［11位］ ☆☆ ［子どもが明るく元気］	❶遊び	遊び場不足、道路での遊び危険、ボール遊び場所なし、外で遊ばない
	❷健全育成	夜間の出歩き、未成年バイクの危険運転
	❸小中学校	小学校との連携不足、挨拶できない先生、通学区域の分断
	❹保育・教育施設	保育園が徒歩圏にない、いい高校がない、進学校が遠い
	❺子ども・若者	子ども・若者が少ない
福祉［5位］ ☆☆ 健康づくり［7位］ ☆ ［元気な高齢者・シニアが多い］	❶高齢化の進行	対策不十分、活力低下、ひとり暮らし増加、コミュニケーションが困難
	❷健康づくり・疾病予防	講習会の参加者少、備え（予防）が不十分、健康サークルが少ない

分野	課題キーワード	課題の具体的内容
環境 (美化・緑化 [6位]・保全 [8位])☆ [自然が豊か・緑が多い、公園が多い、静かな環境]	❶街路樹・植栽	手入れ不十分、街路灯をさえぎっている
	❷ゴミ	公園へのごみ捨て、ごみゼロ運動少ない、ゴミステーションがない
	❸草の管理	見通し悪く危険、不在宅の草ぼうぼう
	❹野良猫	野良猫の増
地域環境 ☆☆☆ [スーパーが多く買い物に便利、交通アクセスが良い、道路・歩道が広く整備されている]	❶交通 [バス・鉄道・移動手段]	バス便少ない、鉄道運賃高い、免許なく移動手段心配
	❷立地環境・場所	高速から遠い、最寄駅から遠い
	❸施設	交流場所がない、若い人用・高齢者と子ども用・高齢者用の施設少
	❹買い物・飲食店	ショッピングモール・居酒屋・飲食店が少
	❺住宅環境 [空き家・集合住宅]	空き家の増、集合住宅の建替え、団地階段の上り下り
	❻雇用・働く場	働く場ない、若者の職場少

分野	キーワード	具体的内容
地域の交流・活性化[9位][12位] ☆☆☆ [地域のサークル・ボランティア・コミュニティ活動が活発]	❶自治会活動	活動が縮小、形式的、高齢者増で交流心配、自治会同士の交流少ない、自治会等がない地区あり
	❷交流機会・場	自治会を超えた地域交流少ない、若い親の交流の場が少ない、冬場の交流少ない
	❸つながり・助け合い	近所付き合い希薄化、30～40歳代のつながり希薄、各地区のつながり希薄化、助け合いの仕組み不足、挨拶しない人
地域活動の参加者・担い手 ☆☆☆	❶地域活動への参加者	若い世代の参加少、地域活動の参加者少、自治会活動の参加者少、働き世代は参加難、高齢化で活動者少、無関心者、担い手不足、民生委員いない地区あり
	❷若い人の福祉・ボランティア参加	若い人の関心低く、参加少

6	第４回設立準備会 11月17日（日）
	［主な内容］ １．小学校区の地域課題の整理・集約

1．**地域課題の重要度**を下記の3区分により分類

①非常に高い(5つ)…◎ 5点
②高い(4つ)…○ 3点
③普通(3つ)…△ 1点

大山口小学校区の地域課題の整理・集約シート

3班

岡本 尾島 豊田

	地域課題	重要度	点数	決定	◎の理由
1	防犯	◎ 下 ○ — △	11	◎	
2	防災	◎ 下 ○ — △	13	◎	
3	交通安全	◎ — ○ 下 △	7	△	
4	子育て支援	◎ 下 ○ △	15	◎	
5	青少年の健全育成	◎ 下 ○ — △	7	○	
6	福祉（高齢者、障がい者への支援）	◎ — ○ 下 △	11	○	
7	健康づくり	◎ — ○ 下 △	11	○	
8	地域の交流・活性化（住民同士の親睦・地域活性化）	◎ 下 ○ — △	7	○	
9	環境（美化・緑化・保全）	◎ — ○ — △ 下	5	△	
10	地域環境	◎ 下 ○ △	15	◎	
11	地域活動の担い手・参加者	◎ 下 ○ △	15	◎	
12	その他（生活マナー、外国人との共生、地域イベントや活動の情報発信、地域の伝統文化の継承・保存）	◎ ○ △ 下	3	△	

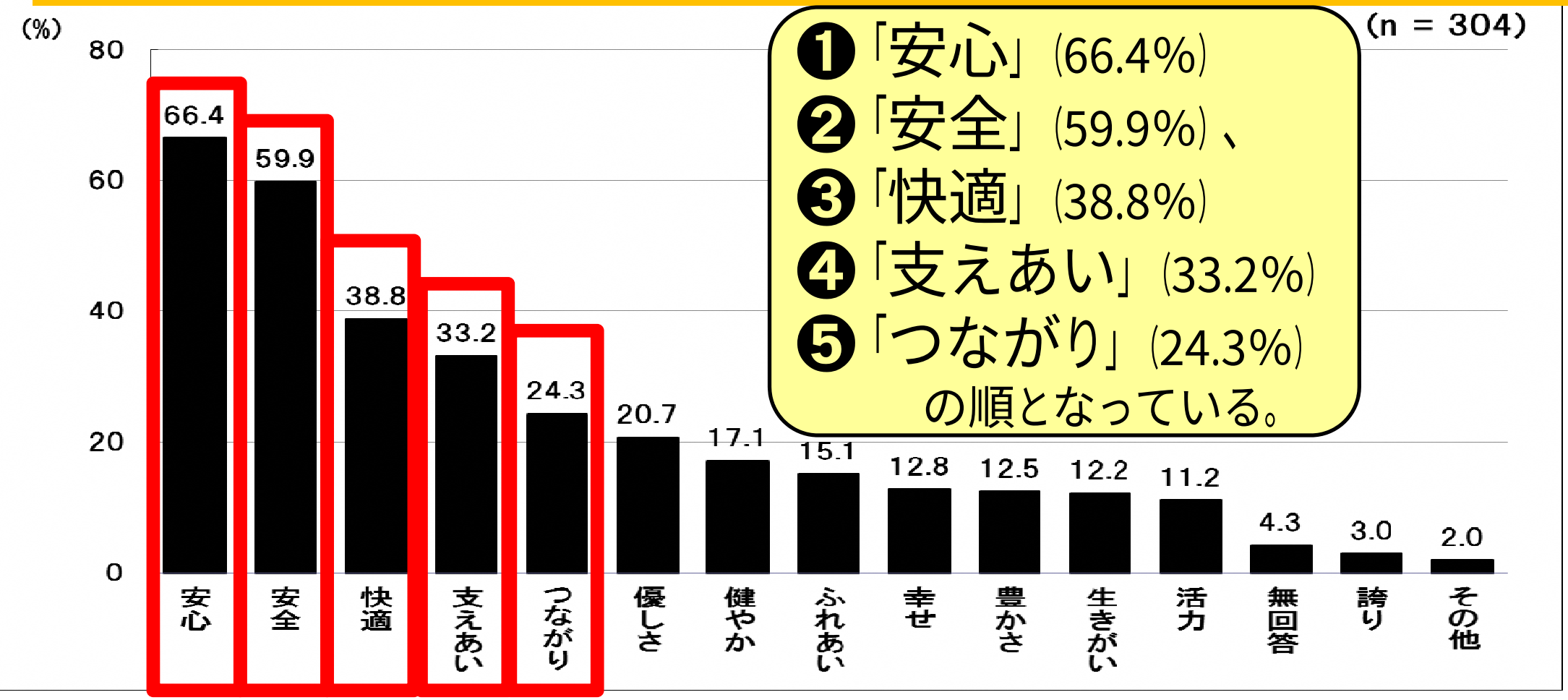
大山口小学校区の地域課題の整理・集約（全体版）

	順位		地域課題	全体	
				合計点	重要度
非常に高い	1	8	地域の交流・活性化 （住民同士の親睦・地域活性化）	63	◎
	2	2	防災	61	◎
	3	4	子育て支援	61	◎
	4	1	防犯	60	◎
	5	10	地域環境	59	◎
	5	11	地域活動の 担い手・参加者	59	◎
高い	7	6	福祉 （高齢者、障がい者への支援）	53	○
	8	3	交通安全	43	○
	9	5	青少年の健全育成	41	○
普通	10	12	その他 （生活マナー、外国人との共生、地域イベントや活動の情報発信、地域の伝統文化の継承・保存）	37	△
	11	7	健康づくり	35	△
	12	9	環境 （美化・緑化・保全）	33	△

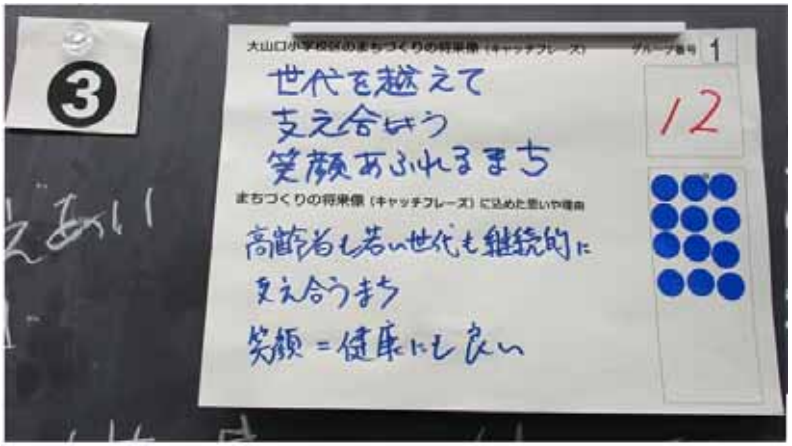
7	第5回設立準備会 12月7日（土）
	［主な内容］ 1．小学校区が目指すまちづくりの将来像（キャッチフレーズ） 2．小学校区まちづくり協議会への市の財政支援（案）

❹まちづくりの将来像の言葉（キーワード）

【問23】今後、大山口小学校区が目指すまちづくりの将来像を表すものとして、どのような言葉（キーワード）がふさわしいと思いますか。（○印はいくつでも）



❶「安心」（66.4%）
❷「安全」（59.9%）、
❸「快適」（38.8%）
❹「支えあい」（33.2%）
❺「つながり」（24.3%）
の順となっている。



候補	まちづくりの将来像（キャッチフレーズ）	挙手人数	
2	ずっと住んでいたいあたたかいまち	1人	
3	**世代を越えて支え合う笑顔あふれるまち**	15人	**出席者の半数以上の賛同があり決定**
4	慈しみのあるまち　みんな＝お互い	1人	

大山口小学校区まちづくりの将来像

（キャッチフレーズ）

世代をこえて支え合う
笑顔あふれるまち

8	第６回設立準備会 1月19日（日） 第２回みんなでまちづくりトーク	
	［主な内容］　対象：小学校区在住者 報告　①これまでの検討内容 ②小学校区まちづくりアンケートの集計結果 ワークショップ 「地域の課題解決・魅力づくりに取り組むアイディア」	

ワークショップのねらい

世代をこえて支え合う笑顔あふれるまち

❶地域課題を解決する

❷魅力をつくる

自助　共助　公助

私たち地域が主体となり、
どんなことに取り組んでいけばいいか？

地域主体で取り組むアイディア

地域課題
（P４～６）

地域の魅力
（P４～６）

アンケート結果
（P９～１８）

防災　防犯　交通安全

地域の交流・活性化　子育て・青少年の育成

福祉・健康づくり　環境（美化・緑化・保全）　地域環境

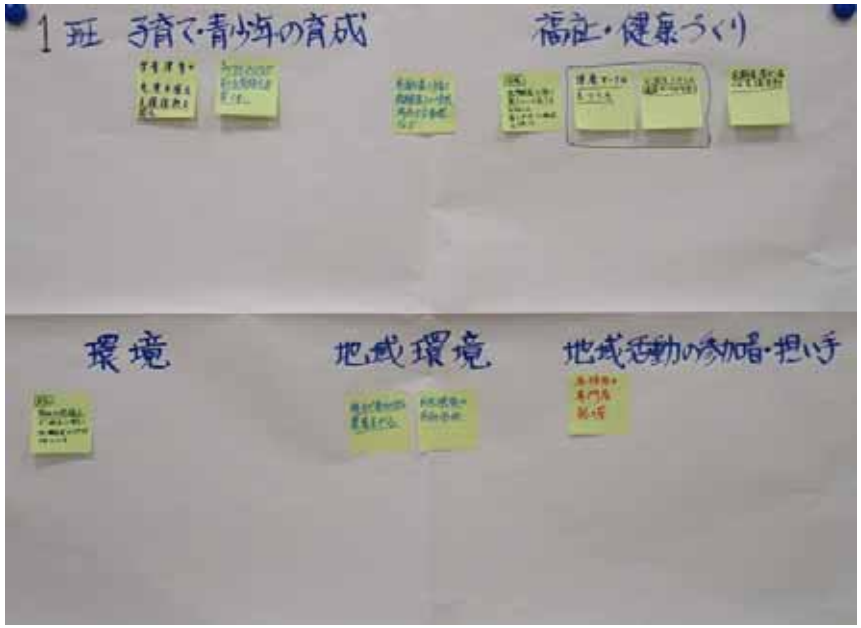
地域活動の参加者・担い手

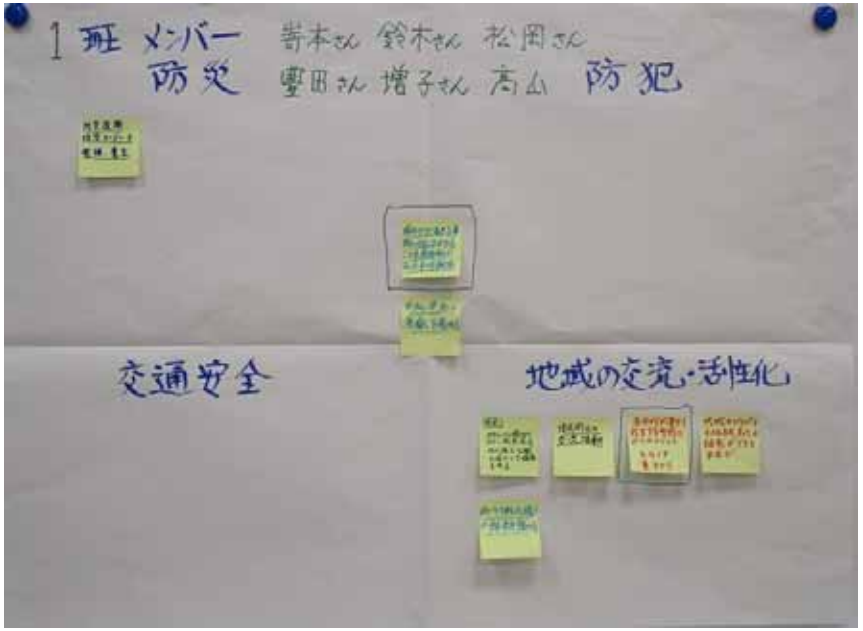
『地域活動の参加者・担い手を増やす』取り組みが重要

- 防災
- 防犯
- 交通安全
- 地域の交流・活性化
- 福祉・健康づくり
- 子育て・青少年の育成
- 環境（美化・緑化・保全）
- 地域環境

地域活動の参加者・担い手

防犯
交通安全


1班 子育て・青少年の育成
福祉・健康づくり
環境
地域環境
地域活動の参加者・担い手


1班 メンバー 岩本さん 鈴木さん 松岡さん
防災 豊田さん 増子さん 高山 防犯
交通安全
地域の交流・活性化

9	第7回設立準備会 2月2日（日） [主な内容] 1．小学校区まちづくり計画の策定について 2．地域の課題解決と魅力づくりの 取り組みアイディアの優先度の検討	
10	第8回設立準備会 2月23日(日) [主な内容] 1． 地域の課題解決と魅力づくりの 取り組みアイディアの優先度の検討	

地域の課題解決と魅力づくりの
取り組みアイディアの優先度の検討のまとめ

＜防犯、交通安全、子育て・青少年の育成、福祉・健康づくり＞

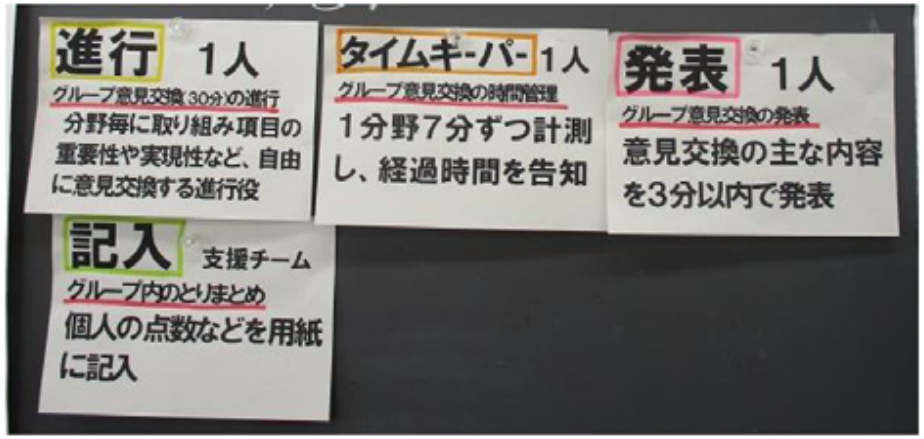
日時：第７回設立準備会　令和2年2月2日（日）午後2時～4時30分　会場：大山口小学校教室

1．ねらい

提案された取り組みアイディアについて、取り組みの優先度を重要性・実現性の2つの視点から検討のうえ、準備会としての分野毎の取り組みの優先度を共有し、今後、まちづくり協議会での取り組みの調整・決定にいかしていく

重要性	非常に高い（5点）、高い（3点）、普通（1点） 取り組み項目毎に検討し、点数を明記
実現性	取り組みやすい、取り組みやすそうと思う取り組み項目に〇をつける 数の制限は特になし

防災　防犯　交通安全
地域の交流・活性化　子育て・青少年の育成
福祉・健康づくり　環境（美化・緑化・保全）　地域環境
地域活動の参加者・担い手



	分野	地域課題キーワード	地域課題の具体的内容
2	防犯（2位） ☆☆☆ [犯罪が少ない]	❶防犯カメラ	設置なし
		❷街路灯・防犯灯	暗い、少ない

提案班	取り組みアイディア	取り組み項目	重要性	実現性	既存の類似事業
防犯情報の一元化による見える化の推進					
2	防犯マップを作る	防犯マップの作成			⑫危険個所マップアンケート（大小 PTA）、⑮夏季パトロール集計（大中 PTA）
4	各地域で行っている防犯活動を一覧表にする	防犯活動一覧作成			
7	防犯カメラを設置している地域の情報を集める	防犯カメラ設置一覧の作成			
6	空き家の所有者情報を把握し共有する	空き家情報の作成			
見守り・見回り体制の充実					
5	見守りリーダーをつくり、子どもの見守り体制を構築する★	見守りリーダー発足による活動			
2	公園で子どもの見守りを老人会にお願いする（責任はなし）	子どもの見守り活動			⑬夏季パトロール（大小 PTA）、⑭子ども 110 番・パトロールシート配付（大小 PTA）
6	公園に遊びに来た子どもの見守り				
	子どもの見守り活動				
	夜の見回り	夜の見回り活動			
2	数人集まってウォーキングをして防犯に役立てる	ウォーキング見回りの推進			
6	青パトを活用して、小学校区内のパトロールを実施する★	青パトによるパトロールの実施			⑯三校合同パトロール（大小 PTA・大中 PTA・三小 PTA）
	防犯隊をつくる	防犯グループの結成			
2	公園で大人が囲碁将棋をしながら見守りできる環境をつくる				
防犯意識の向上と犯罪抑止の環境づくり					
2	各自治会合同による防犯講習会の実施（効率化）	大人向け防犯講習会の開催			
2	小中校生に対する防犯意識を徹底する	子ども向け防犯教室の開催			
	ポスター・のぼり旗による犯罪抑止活動	ポスター・のぼり旗による犯罪抑止活動			
防犯活動計画づくり					
4	関係者が話し合い、防犯の活動計画をまとめる	防犯活動計画づくり			

1 班

2班

3班

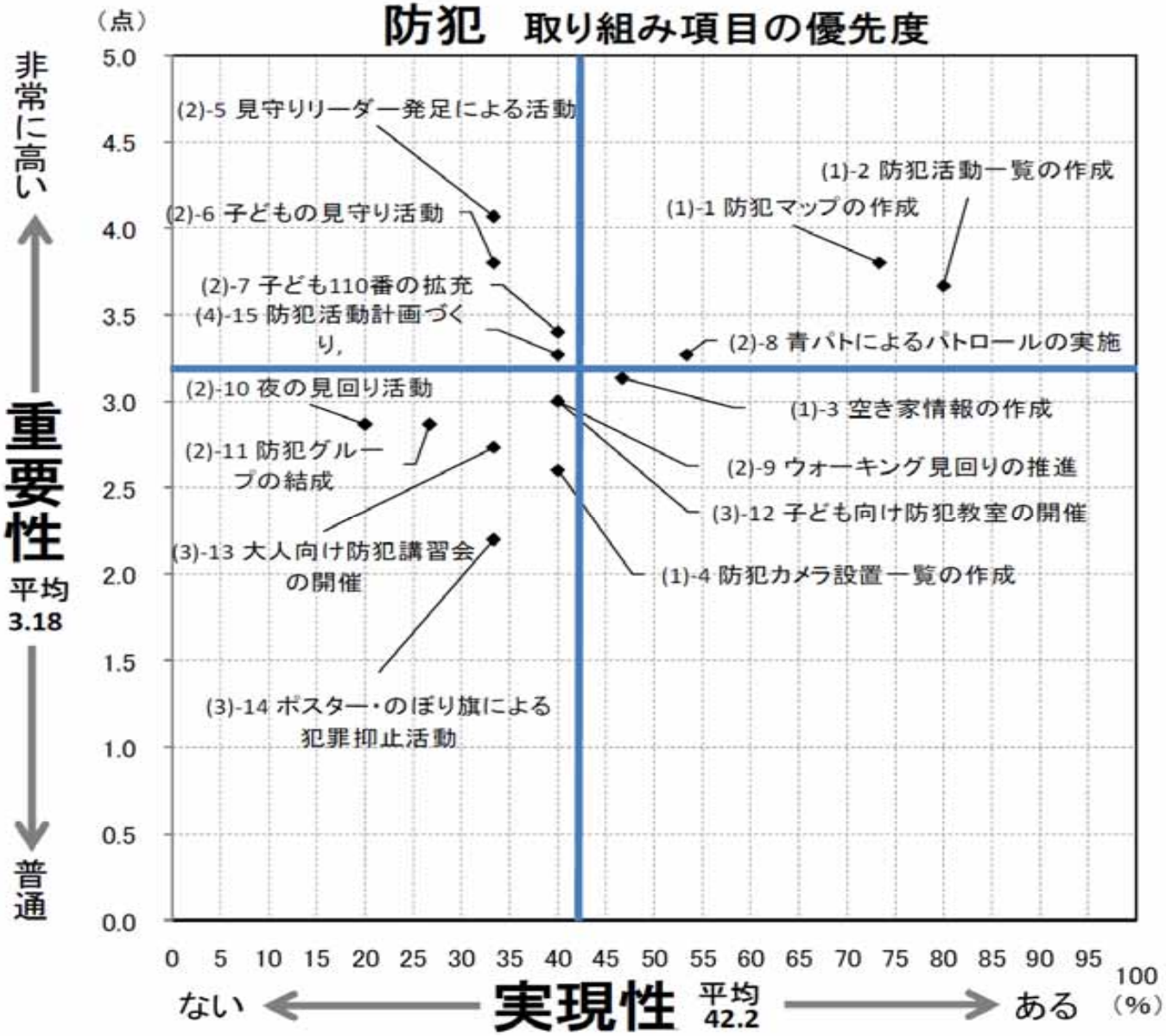
集計作業

集計結果の共有

2	分野	地域課題キーワード	地域課題の具体的内容
	防犯（2位）☆☆☆［犯罪が少ない］	❶防犯カメラ	設置なし
		❷街路灯・防犯灯	暗い、少ない

取り組み項目	重要性			実現性			重要性		実現性	
	1G	2G	3G	1G	2G	3G	合計点	順位	合計数	順位
（1）防犯情報の一元化による見える化の推進										
防犯マップの作成	23	19	15	5	3	3	57		11	
防犯活動一覧作成	23	19	13	5	4	3	55		12	
防犯カメラ設置一覧の作成	15	9	15	3	1	2	39		6	
空き家情報の作成	15	19	13	2	3	2	47		7	
（2）見守り・見回り体制の充実										
見守りリーダー発足による活動	21	15	25	2	0	3	61		5	
子どもの見守り活動	19	15	23	1	1	3	57		5	
夜の見回り活動	19	9	15	0	0	3	43		3	
ウォーキング見回りの推進	15	13	17	1	2	3	45		6	
青パトによるパトロールの実施	17	13	19	3	1	4	49		8	
防犯グループの結成	17	7	19	0	0	4	43		4	
子ども 110 番の拡充	19	17	15	3	1	2	51		6	
（3）防犯意識の向上と犯罪抑止の環境づくり										
大人向け防犯講習会の開催	15	11	15	2	1	2	41		5	
子ども向け防犯教室の開催	17	13	15	2	1	3	45		6	
ポスター・のぼり旗による犯罪抑止活動	13	9	11	2	1	2	33		5	
（4）防犯活動計画づくり										
防犯活動計画づくり	19	11	19	2	0	4	49		6	

		防犯	重要性			実現性			重要性			実現性			総合順位（平均）
			1G	2G	3G	1G	2G	3G	合計点	平均点	順位	合計数	選択率	順位	
		（1）防犯情報の一元化による見える化の推進	5人	5人	5人	5人	5人	5人							
1	(1)-1	防犯マップの作成	23	19	15	5	3	3	57	3.80	2	11	73.3	2	2
2	(1)-2	防犯活動一覧の作成	23	19	13	5	4	3	55	3.67	4	12	80.0	1	2.5
3	(1)-3	空き家情報の作成	15	19	13	2	3	2	47	3.13	8	7	46.7	4	6
4	(1)-4	防犯カメラ設置一覧の作成	15	9	15	3	1	2	39	2.60	14	6	40.0	5	9.5
		（2）見守り・見回り体制の充実													
5	(2)-5	見守りリーダー発足による活動	21	15	25	2	0	3	61	4.07	1	5	33.3	10	5.5
6	(2)-6	子どもの見守り活動	19	15	23	1	1	3	57	3.80	2	5	33.3	10	6
7	(2)-7	子ども110番の拡充	19	17	15	3	1	2	51	3.40	5	6	40.0	5	5
8	(2)-8	青パトによるパトロールの実施	17	13	19	3	1	4	49	3.27	6	8	53.3	3	4.5
9	(2)-9	ウォーキング見回りの推進	15	13	17	1	2	3	45	3.00	9	6	40.0	5	7
10	(2)-10	夜の見回り活動	19	9	15	0	0	3	43	2.87	11	3	20.0	15	13
11	(2)-11	防犯グループの結成	17	7	19	0	0	4	43	2.87	11	4	26.7	14	12.5
		（3）防犯意識の向上と犯罪抑止の環境づくり													
12	(3)-12	子ども向け防犯教室の開催	17	13	15	2	1	3	45	3.00	9	6	40.0	5	7
13	(3)-13	大人向け防犯講習会の開催	15	11	15	2	1	2	41	2.73	13	5	33.3	10	11.5
14	(3)-14	ポスター・のぼり旗による犯罪抑止活動	13	9	11	2	1	2	33	2.20	15	5	33.3	10	12.5
		（4）防犯活動計画づくり													
15	(4)-15	防犯活動計画づくり	19	11	19	2	0	4	49	3.27	6	6	40.0	5	5.5


防犯　取り組み項目の優先度
（点）
非常に高い
重要性
平均
3.18
普通
5.0
4.5
4.0
3.5
3.0
2.5
2.0
1.5
1.0
0.5
0.0
(2)-5 見守りリーダー発足による活動
(2)-6 子どもの見守り活動
(2)-7 子ども110番の拡充
(4)-15 防犯活動計画づくり,
(2)-10 夜の見回り活動
(2)-11 防犯グループの結成
(3)-13 大人向け防犯講習会の開催
(3)-14 ポスター・のぼり旗による犯罪抑止活動
(1)-2 防犯活動一覧の作成
(1)-1 防犯マップの作成
(2)-8 青パトによるパトロールの実施
(1)-3 空き家情報の作成
(2)-9 ウォーキング見回りの推進
(3)-12 子ども向け防犯教室の開催
(1)-4 防犯カメラ設置一覧の作成
0 5 10 15 20 25 30 35 40 45 50 55 60 65 70 75 80 85 90 95 100
（%）
ない
実現性
平均
42.2
ある

防災

提案班	取り組みアイディア	取り組み項目
地域防災体制の整備		
6	防災リーダー設置と強化	防災リーダーの発掘・養成★㋝
4	防災講座の実施とリーダーの育成	
1	防災組織、防災リーダーの発掘、養成する	
チーム	人材づくりから組織化、活動へ	
2	自治会毎の防災会を統一(無い所は作る)し、地域の防災会を作る	防災組織の設立★
2	各地の防災組織の組成に差があるため、防災組織を作る	
3	防災に関心がある人を募り、これからを考える場(委員会)を作る	
4	防災組織を設立する	
5	防災チーム　地域でチームをつくり連携する	
	自衛消防隊をつくる	
3	物資供給のルール決めをする	緊急時の対応ルールと仕組みづくり★
6	緊急連絡の仕組みづくりを構築する ・防災無線は聞こえない　・災害時連携に使う ・企業で導入の緊急連絡ネットワークを活用し、普及啓発する	
地域防災意識の向上		
3	防災講習会をして欲しい	防災講習会の開催
2	設備活用の指導を受ける機会を作る	
2	災害に備えての地域訓練	防災訓練の開催★
4	小学校区で避難所訓練を年1回行う(宿泊体験も兼ねる)	
4	避難生活体験を実施し、避難生活で大事なことを感じてもらう	
	防災備品の配付による意識向上	防災啓発活動の実施
7	回覧板を利用した防災意識向上	
	見やすく、わかりやすいポスターによる意識向上	

交通安全

提案班	取り組みアイディア	取り組み項目
交通安全情報の一元化による見える化の推進		
6	危険だと思った場所を集める仕組みづくり ・交通、防犯など危険情報をマップ上に集め、悪い所から対策していく	危険マップの作成
子どもの見守りと交通安全意識の向上		
	小学校の通学時の見守り	通学時の見守り活動★
5	リーダーを中心とした見守り体制の構築★	
2	地域で交通安全教室を開く	子ども向け交通安全教室・イベントの実施
4	学童の安全意識向上のため、各地区で交通安全イベントを開催する	
	子ども対象の安全教室の開催	
5	交通安全イベントを開催する★	
7	自転車のライトをつけるように★	
7	自転車の安全運転を徹底化する★	

地域の交流・活性化

提案班	取り組みアイディア	取り組み項目
地域でつながる交流・イベント活動の推進 ［世代を越えた交流・イベントの開催、講座の開催、地域参加の入口となるイベント・施設］★		
1	住民同士の交流活動を行う	世代を越えて交流できるイベントの開催★
2	地域住民の交流の活性化のためのイベントをする	
2	地域交流のため家族で参加できる行事の提案	
2	家族全員が参加できるイベントによる交流促進	
2	年齢を越えたイベントを行う	
2	小学生、保護者、高齢者が参加できるイベント等の開催	
6	小学校区対抗の運動会を開催して、世代を超えた交流を図る（豪華賞品の特典付き）	
4	地域交流サークルを作る（子どもから年配が一緒に楽しめる場所）	交流サークルづくり
7	若者とシニアとの集いの場をつくる	若者とシニアの集いの場の開催
1	地域のつながりと伝統文化の継承ができるあそびをする	講座等の開催★
2	外国人との共生のため、語学講座や調理実習をする	
	土日に講座や講話を実施し、つながりづくり・地域参画のきっかけをつくる	
1	サロンの充実（回数増加・サロン間交流）により健康を守る	サロンの充実
チーム	子どもや高齢者の食事・交流の場	食事を通じた交流機会の創出㋖
子育て世代が交流できる機会づくり		
4	子育てに将来役に立つ講座を開催する（プログラミング・AIなど）	講座等の開催
4	若い世代（20代・30代）が興味のあるイベントの開催	イベントの開催
	子育てサロン（週１回程度開催）	サロンの開催

地域資源を活用した交流の推進		
2	空き教室などを使い、住民の親睦の場を作る ※子どもから、成人、高齢者が活用できるようなイメージ	空きスペースを活用した交流の場づくり
4	空きスペース（空き家等）を講座等に活用する	
7	空き家を利用した地域交流の場の創設	
3	空き家活用	
1	空き家を活用し高齢者（子育て経験者）との交流を図る	
7	空き家を有効活用し、防災・防犯・地域交流につなぐ ★	
4	中木戸公園でヨガをやる	公園を活用した交流の場づくり★
6	中木戸公園に駄菓子屋・居酒屋を設置し、交流拠点とする	
6	公園で時間に集まり、体操、おしゃべり、歌などを歌う	
6	中木戸公園で市民同士の交流を深める★	
地域の情報共有・発信の仕組みづくり		
2	地域の情報共有の仕組みをつくる	広報紙等による情報発信
2	イベント等の情報発信★	
2	高齢者に地域活動への参加年代層を情報発信する	
2	生活の困り事についての相談先（担当）を情報発信する	
6	自治会入会者を増やすためのPR	
4	地域単位でSNSを開設する	SNSによる情報発信

子育て　青少年の育成

提案班	取り組みアイディア	取り組み項目
青少年の居場所づくりと育成支援		
2	NPO 法人等をつくり組織的に支援をする	子どもの居場所・集いの場づくり
1	学童保育の充実や支援体制の強化を図る	
7	児童と青少年との集いの場をつくる	
7	子ども達の居場所を作る	
チーム	子ども自身が企画し実行する取り組み	自ら考え行動する子どもの育成㋟
5	中木戸公園を有効活用し、子どもの遊び場を増やす	公園を活用した外遊びの推進［ポール遊びができる環境づくり］★
7	中木戸公園をオープンにし、父兄が見守るシステムを作る★	
5	富塚公園をポール遊びできる大きな公園にリニューアルする	
5	のびのびと外遊びのできるルールづくり 球技、ポール遊び、大きな声を出して遊べる場の提供、拡大	

福祉　健康づくり

提案班	取り組みアイディア	取り組み項目
高齢者の日常生活を支える体制づくり		
1	高齢者の小さな困り事をサポートする	日常生活支援の仕組みづくり㋟
1	高齢者、障害者への支援活動を行う	
7	高齢者向けに食事を提供する場がほしい	
チーム	高齢者の日常生活の困り事を支援	
	高齢者の見守り隊をつくる	見守り体制の充実
1	暮らしやすい環境を保つ	
地域ぐるみの健康づくりの推進		
4	認知症防止のための講座を開催する	認知症予防講座の開催
1	公園を活かした健康サークルをつくる★	健康サークルづくり★㋟
チーム	地域ぐるみの健康づくり・予防対策	
	公園での朝のラジオ体操	スポーツ・運動・体操を通じた健康づくり
	楽トレ体操の開催	
	スポーツを通じた健康づくり（フェスタ・クラブ）	

環境

提案班	取り組みアイディア	取り組み項目
きれいで快適な環境づくり		
1	周辺の花植で明るい街にする(高齢者の仲間づくりにも)	花植え活動の推進
5	季節の花を植える活動に参加したい	
2	地域内の公園のすべての掃除を地域がうけおう	公園美化清掃の実施
3	ゴミゼロ　1→2回へ	地域一斉ごみゼロ運動の実施
	ゴミ拾い活動	
	ゴミを捨てない、拾う呼びかけ活動	ゴミをなくす啓発活動
	良好な環境について話し合う機会づくり	環境意見交換会の開催
7	動物の自由繁殖を止める	地域猫の取り組み推進
7	野良猫を捕まえて去勢手術をする	
自然とのふれあい・保全活動の推進		
5	自然に触れられるような場・機会をつくる	自然とのふれあい活動の推進
6	自然環境の保守	自然環境の保全活動

地域活動の参加者・担い手

提案班	取り組みアイディア	取り組み項目
地域人材の発掘・育成・活躍の機会づくり		
1	各項目の専門家を発掘する	地域人材登録・サポター制度の運用㋝
2	地域の方で特技を持っている人を見つけ、活かしてもらう	
チーム	特技・経験・技術をいかせる、ちょっとした時間に活動できる、好きな活動に参加できる、緩やかに入っていける	
	声かけ活動	声かけ活動の推進
2	地域リーダーを育てる	地域リーダーの育成
2	リーダーを育てる講習会等をする	
5	自治会以外の地域参加の入り口をつくる★ ・健康づくりのイベントから窓口をつくり防犯意識を高める ・緑化、美化のイベントなどから窓口をつくり、防火意識を高める ・環境、公園などのイベントから窓口をつくり、防災意識を高める	地域活動の入口づくり
6	市内企業との連携による人材確保	企業連携による人材確保
地域活動に導く方法・取り組みの検討・発信		
1	自分でできること、助け合ってできることを具体的に示したものを配布し、自助・共助の意識を高める★	地域活動(共助)に導く方法・取り組みを検討し、発信
2	住民が地域活動に興味が持てる方法を考える	
6	高齢化に伴い年代別のデータ集計に基づく対策の検討	
2	今後の地域活動の方針を明確化し地域に発信する	

CHECK!

情報発信

❶みんなでまちづくり通信

自治会回覧を実施

[設置場所]

複合センター・西白井コミュニティプラザ

❷フェイスブック

❸市のＨＰ

発行：令和元年9月
大山口小学校区まちづくり協議会 設立準備会

白井市　大山口小学校区
みんなでまちづくり通信　創刊号

大山口小学校区にお住まいの皆さま、こんにちは！
まちづくり協議会 設立準備会です。

■大山口小学校区で『**小学校区単位のまちづくり**』に向けた『**まちづくり協議会設立準備会**』が設立しました！

大山口小学校区と白井第三小学校区がモデル小学校区に選ばれ、これまで地域の各団体の方たちが何度も話し合いを行い、8月25日（日）に各団体と公募委員の計19名による大山口小学校区まちづくり協議会設立準備会が設立しました。

準備会メンバー発表の様子
（6月23日 みんなでまちづくりセミナーにて）

会議の様子
（7月6日 市役所東庁舎会議室101にて）

◆小学校区単位のまちづくりって？

・生活に身近で互いの顔が見える小学校区で、地域の団体など、私たち市民が主役となり、互いに協力・連携し、地域課題の解決や魅力づくりに取り組んでいくまちづくりです。

◆なぜ小学校区単位のまちづくりが大切なの？

・大災害に備えた防災、安心・安全を守る防犯、子育てや福祉などの地域の支え、地域ぐるみのコミュニティづくり、健康づくり、青少年の育成などの地域の課題を今こそ地域が一丸となって解決していく必要があります。そのため、設立準備会は第5次総合計画の重点戦略事業と位置づけている市と連携をとり、まちづくり協議会の設立を進めていきます。

Facebookページ作りました！

『白井市大山口小学校区 まちづくり協議会設立準備会』
https://www.facebook.com/ohyamaguchi.machikyo/

準備会広報からのお知らせや地域ニュースを発信します。
『いいね！』で地域を盛り上げていきましょう♪

白井市　大山口小学校区

みんなでまちづくり 通信　第２号

発行：令和元年11月
大山口小学校区まちづくり協議会 設立準備会

■第1回『みんなでまちづくりトーク』を開催しました！

2019年10月26日（土）に第1回 大山口小学校区『みんなでまちづくりトーク』を開催しました。多くの地域のみなさんにお集まりいただき、大山口小学校区の魅力や、課題についてグループに分かれてディスカッションを行いました。

みんなでまちづくりトークの様子（みなさん笑顔で活発に議論いただきました！）

◆みんなでまちづくりトークの中で挙げられた主な魅力と課題

魅力（良い・好き・自慢できる点）	課題（気になる・困っている・不安な点）
地震・台風などの災害に強い	地域防災のための統一された組織がない
道路・鉄道などの交通の便が良い	空き家が多くなっている
安いスーパーが多く、買い物が便利	ボール遊びができる場所が少ない
静かで緑豊かな上、公園が多い	若い人の流入のための施策が少ない
児童の見守り・サークル活動などが盛ん	自治会活動への参加が減っている
ボランティア活動への協力者が多い	自治会同士の交流が少ない
元気なシニアが多い	飲食店が少ない

『みんなでまちづくりトーク』で挙げられた様々な課題については、設立準備会にて検討させていただき、次回のまちづくりトーク（1月開催予定）で具体的な解決策をみなさんとディスカッションしたいと考えています。

白井市　大山口小学校区

みんなでまちづくり 通信　第３号

発行：令和元年12月
大山口小学校区まちづくり協議会 設立準備会

■第４回まちづくり協議会設立準備会会議を開催しました！

11月17日（日）に第4回まちづくり協議会設立準備会会議を開催しました。会議では4グループに分かれ、まちづくりアンケート結果やみんなでまちづくりトークでの意見、団体活動の課題、今後の人口推移等を踏まえ、地域課題の重要度について話し合い、発表しました。その後、各グループの意見を全体で集約し、地域課題の重要度をまとめました。

◆地域課題の重要度のまとめ

重要度	地域課題
非常に高い	地域の交流・活性化（住民同士の親睦など）、防災、子育て支援、防犯、地域環境、地域活動の担い手・参加者
高い	福祉（高齢者、障がい者への支援）、交通安全、青少年の健全育成
普通	その他（生活マナー、外国人との共生、地域イベントや活動の情報発信、地域の伝統文化の継承・保存）、健康づくり、環境（美化、緑化、保全）

Facebookページも頑張ってます！

『白井市大山口小学校区 まちづくり協議会設立準備会』
https://www.facebook.com/ohyamaguchi.machikyo/

準備会広報からのお知らせや地域ニュースを発信しています。
『いいね！』で地域を盛り上げていきましょう♪

発行：令和2年2月
大山口小学校区まちづくり協議会 設立準備会

白井市　大山口小学校区
みんなでまちづくり通信　第４号

大山口小学校区のまちづくりの将来像（キャッチフレーズ）が、
『世代をこえて支え合う笑顔あふれるまち』
に決まりました！

■第５回まちづくり協議会設立準備会を開催しました！

12月7日（土）に第5回まちづくり協議会設立準備会会議を開催しました。
会議では3グループに分かれ、それぞれ大山口小学校区のまちづくりの将来像（キャッチフレーズ）について和気あいあいと話し合い、3つの最終候補の中から『世代をこえて支え合う笑顔あふれるまち』に決定しました。
今後はこの将来像を目指して、地域のみなさんと一緒にまちづくりを進めていきたいと思います！

【最終選考結果】

まちづくりの将来像	賛同者	
ずっと住んでいたいあたたかいまち	１人	
世代をこえて支え合う笑顔あふれるまち	15人	出席者の半数以上の賛同があり決定
楽しみのあるまち　みんな＝お互い	１人	

民主性
みんなで対話し決める
・合意形成による納得と信頼

開放性
みんなが参加できる
・偏らないバランス、望む人が参加

1.相互理解
2.対等な立場
3.目的・情報の共有

透明性
みんなに見える・知らせる
・議事録　・地域への広報

計画性
みんなで積み上げ、計画する
・まちづくり計画

まちづくり協議会に向けた重点課題

団体間の
協力・連携

活動の
担い手の充実

コロナ禍のこれからの準備会

新たな課題

❶感染予防対策・新しい生活様式の実践による開催

→会場確保（スペース）、話し合いのスタイル・方法

今後の課題

❶取り組み内容の絞り込み

❷まちづくりの担い手の発掘・充実

❸団体の活動の見直し

❹まちづくり協議会の組織・運営・拠点